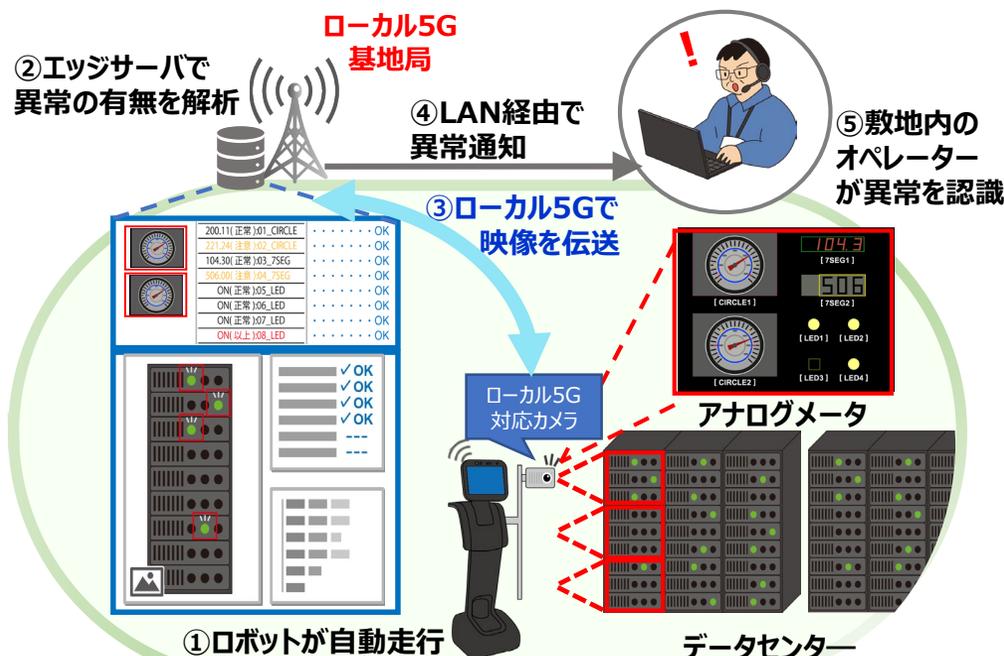


データセンターにおけるローカル5Gを活用した 運用省人化及び安定運営の実現

実施体制 <small>(下線：代表機関)</small>	富士通(株)、(株)富士通総研、富士通ネットワークソリューションズ(株)、(株)ブルーストーンリンクアンドサークル	実施地域	神奈川県横浜市 <small>(富士通(株) 横浜システムセンター)</small>
実証概要	社会のデジタル化が進展する中、社会生活を支えるデータセンターの安定稼働が求められる一方、少子高齢化を背景として、特に 地方におけるオペータ人材の確保が困難 という課題が存在。 ▶ データセンターにローカル5G環境を構築し、ロボットを活用したサーバ機器等の状態を示す LEDランプ/アナログメータの自動監視 や、外部給電が遮断された場合等 緊急時のシステム状況確認の遠隔作業支援 に関する実証を実施。 ▶ データセンター運用の自動化・省人化及び災害時の早期復旧を通じた、 デジタルインフラの強靱化 を実現。		
技術実証	▶ 一般的な建物より伝搬損失が大きいと想定される データセンターにおいて、建物侵入損を考慮した電波伝搬モデルの精緻化、分散アンテナシステム を活用した階層跨ぎでの柔軟なエリア化を実施。 ▶ 周波数：4.8-4.9GHz帯（100MHz） 構成：SA方式 利用環境：屋内		

LEDランプ/アナログメータの自動監視



緊急時のシステム状況確認の遠隔作業支援

